

市民とつくる新しい高島

今城市政スタート

1月26日（日）に執行された高島市長選挙で当選された今城克啓市長が、2月13日（木）に初登庁し市長としてのスタートを切りました。今城市長に、就任にあたっての感想やこれからの抱負などについて聞きました。

問 当選されてどのような気持ちですか？

答 高島市の魅力に惚れ込み、約19年前に県から高島市に出向した時、高島市の地域づくりをライフワークにしたいと思いました。

そして、このたび高島市政の中心で仕事をさせていただくことについて、これまでお世話になりました皆さまへの感謝の気持ちとともに、責任の重さに身が引き締まる思いです。

魅力あふれる高島の地域づくりに人生を懸ける決意とともに、感謝の気持ちを大切にして、これらの任期について全力で市政に取り組んでまいります。

問 高島市の将来に向けた抱負をお願いします

答 高島市は、琵琶湖の源流に広がり、背後に広大な水源

林や日本海側と太平洋側を分ける分水嶺を抱えるといった独特の地理条件を有しています。

このような地理条件と長年の人々の暮らしによって、美しい水や景観、豊かな森林や農地、それに育まれた奥深い歴史や文化および特産品など、人を惹きつける魅力や豊かな地域資源が育まれてきました。

一方、人口減少などによって各分野で仕事をする人材が不足し、豊かな地域資源や魅力が十分に生かされず、仕事や経済規模が縮小し、市民サービスも低下するという流れが課題になっています。

高島市では、逆に仕事をする人と呼び込んで人が仕事を生み出

す。そして活力ある強い産業を育むために、滞在型の観光、地域資源の有効活用、森林や農地および琵琶湖の保全などを推進いたします。

教育については、市内の豊かな教育資源を生かして生きる力や個性を伸ばすプログラムを推進し、地域への愛着も深めます。また、安心して子育てをしながら仕事ができる環境づくりを進めます。

次に、高齢者の方々が健康で生涯活躍できるようにするためには、運転免許がなくても買い物や病院などに行くことができる新たな交通システムづくりなど、孤立化を防ぐためのあらゆる施策を進めたいと考えています。また、障がい



2月13日（木）の初登庁日には、職員から花束が手渡され拍手に包まれました。その後、職員に対し「市民に開かれた市政を。」と市長就任にあたってのあいさつがありました。

問 これまでの市政から受け継ぐもの、また変えていくものはありますか？

答 基本的には、これまでの市政を続けるのか変えるのかといった切り口はあまり意識せず、新しいやり方で市政を進めたいと思います。

新しい進め方として特に強化したいのは、次の4点です。

1つ目は、情報公開を徹底し、透明でクリーンな市政運営を行うことです。

地域づくりも市政運営も、市

民の方々のお力やお知恵が生かされることで大変重要であると考えます。このためには、市民の方々の信頼関係が欠かせないことから、まずはこのことを大切にしてまいります。

現在発生している問題として、イチゴ栽培施設補助金未返還事案の事実解明調査を行って市民の皆さまにオープンにするとともに、刑事告訴を進めたいと考えています。

2つ目は、まちづくりや営業を実施する新たな体制づくりです。まちづくりと営業の新局の設置に向けて、現場型職員の育成や組織改革を行ってまいります。その上で、市民や市民内閣事業者と一緒に新たな実施体制をつくってまいりたいと思います。

3つ目は、県や国としっかりとつながることです。地元県議会議員や国会議員との連携を強めながら、あらゆる分野の県や国の政策を最大限活用し、市政を実行するための予算を引き出してまいります。

4つ目は、世界に誇る高島の価値を大切に生かすことです。高島の美しい水や景観および歴史・文化・特産品などを誇りにし

てまちづくりに生かす市政運営を行いたいと思います。

問 市民の皆さんにメッセージをお願いします

答 世界に誇れる魅力的な地域づくりをされてきた先人の方々が市民の皆さまへの感謝と尊敬、そして高島市への誇りを持って市政運営にあたっていていきたいの思いを新たにしております。

また、定期的に市民の皆さまとの座談会を開かせていただくなど、市民の皆さまに近い市長としての行動をしてまいります。

今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。



いま かつのぶ 今城 克啓

●プロフィール

昭和 44 年	京都市で生まれる
平成 5 年	京都大学農学部卒業 滋賀県庁に入庁
平成 8 年	旧高島郡に移住
平成 18 年	高島市役所に出向（4年間）
平成 29 年	高島市議会議員に当選

●趣味・特技

トレイルランニング、スキー、登山

し、仕事や人がさらに人を呼び込むといった、仕事と人を増やしていく好循環を実現したいと思いま